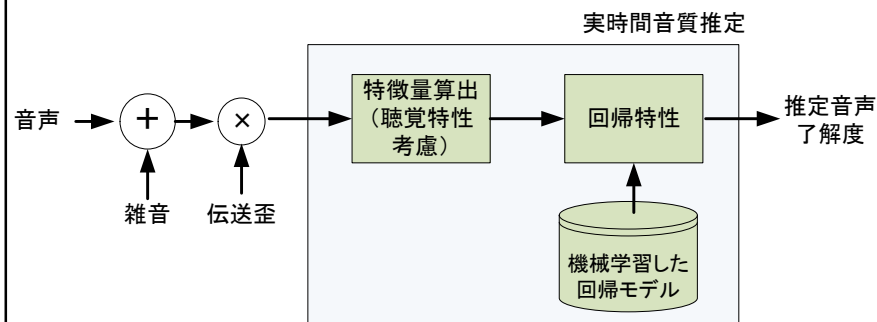


# 音声通信品質の測定とその高精度実時間推定に関する研究

キーワード[音声通信, 音声了解度, 客観品質推定]

教授 近藤 和弘



## 内容: 概要

- 雑音や歪を含んだ音声の了解度測定方法の検討
  - 測定時間・被験者が少数でも評価可能、低測定コスト
  - 測定の自動化が容易、集計も手間が少ない
  - 高い再現性、安定した測定値→二者択一型単語音声了解度測定方法を提案
- 雑音や歪を含んだ音声信号から了解度を高精度推定
  - 基準音(原音)がなくても推定可能
  - 機械学習を用いて雑音・歪混入音声から音質推定
  - 音声認識を用いて雑音・歪混入音声から音質推定
  - 未知の環境雑音混入音声に対しても音質推定可能
  - ネットワークの実時間自動品質モニタやパラメータ調整に応用可能

## アピールポイント:

- メーターのように実時間で簡単に音質測定できる装置を目指す。
- 話者や発話内容に制限がない測定を目指す

分野: 電気電子工学

専門: 音声・音響・マルチメディア信号処理およびシステム

E-mail : [kkondo@yz.yamagata-u.ac.jp](mailto:kkondo@yz.yamagata-u.ac.jp)

Tel : 0238-26-3312

Fax : 0238-26-3312

HP : <http://spandaudiolab.yz.yamagata-u.ac.jp>